

令和7年度スキルアップ講習会

ヘリテージマネージャー人材育成講習カリキュラム及び日程表（講義・演習テーマ）

（案）

2025.08.19

回	日曜	会場	No.	講師	講義時間	講義テーマ	講義内容・目標	事務局 担当	
第1回目	10/11 (土)	鹿児島市 中央公民館	0	主催者	09:30~09:40 (10分)	ガイダンス			
			1	鯉坂 徹 元鹿児島大学教授	09:45~10:15 (30分)	講習のねらい	HMの人材育成における講習の意義、各講座の内容概説。		
			2	山川 満清 熊本県建築士会	10:15~11:15 (60分)	No.1 登録有形文化財や伝建地区等、地域の歴史的建造物保護の制度及び補助事業の概要 (講義)	文化財保護法の趣旨を理解するとともに保存修理に係る諸規制措置及び支援措置の運用について理解を深め、鹿児島県の文化財の現状について理解する。		
			3	山川 満清 熊本県建築士会	11:30~12:30 (60分)	No.2 地域の歴史的建造物の特性把握とまちづくり (講義)	歴史的建造物が地域の景観に寄与する特徴や伝統的建造物群の特性を抽出する手法を学び、鹿児島県の歴史的景観の特質について理解を深める。		
			4	山川 満清 熊本県建築士会	13:30~14:30 (60分)	No.3 個別建造物の保存活用について (講義)	伝統的建造物や登録有形文化財等の保存活用計画策定の方法、保存修理の考えや進め方について学び、鹿児島県の保存活用状況について理解する。		
			5	鯉坂 徹 元鹿児島大学教授	14:45~15:45 (60分)	No.4 文化財建造物の修理原則 (講義)	地域の伝統構法を踏まえた文化財建造物における保存修理の考え方を学び、鹿児島県の特徴ある伝統工法を学ぶ。		
			6	前川 歩 文化財防災センター	16:00~17:00 (60分)	No.5 災害と文化財ドクター (eラーニングによる講義)	災害発生時に歴史的建造物に所蔵等される動産文化財を速やかに保護するため、関係者と連携した取組みの進め方について、事前に理解を深め、鹿児島県の現状を理解する。		
第2回目	11/29 (土)	加世田地区 公民館	7	アキ・アーキテツ 福岡県朝倉市秋月	10:00~12:15 (120分・休憩15分)	No.13 伝建地区等の修理、まちなみ整備の手法と補助制度等について (講義)	重要文化財や伝建地区等の修理現場において、破損部材の実測、修理方法の検討等を通して、破損状況に応じた修理方針の立て方等を学ぶ。 鹿児島県の伝建地区において、実際の修理現場について、手続き方法や法律・工程を学び、課題を学ぶ。また実際に現場を視察研修する。		
			8	鯉坂 徹 元鹿児島大学教授	13:30~14:30 (60分)	No.14 伝建地区における建築基準法三条の適用除外について			
			9	江藤建設工業 田代設計工房 鯉坂 徹 元鹿児島大学教授	14:45~17:00 (120分・休憩15分)	No.15 伝建地区の修理方針による改修計画・改修方法の確認			

第3回目	12/6 (土)	住宅供給公社ビル3階会議室	10	鯨坂 徹 元鹿児島大学教授	10:00~12:15 (120分・休憩15分)	No.6 近現代建築の保存再生	近現代建築の保存再生における保存修理の実例を学び、その運用のあり方について理解を深め、鹿児島の近現代建築の現状を理解する。
			11	田原 幸夫 京都工繊大客員教授	13:30~15:45 (120分・休憩15分)	No.7 近現代建築保存再生の課題の説明と出題	近現代建築の保存再生に関する課題、その再生方法等について学び、鹿児島の近現代建築の課題について学ぶ。
			12	田原 幸夫 京都工繊大客員教授	16:00~17:00 (60分)	No.8 近現代建築の保存再生の実例と講評	近現代建築の保存再生に関する課題、その再生方法等について学び、鹿児島の近現代建築の保存再生について具体的な事例を学ぶ。
第4回目	1/24 (土)	鹿児島市 尚古集成館	13	足立 裕司 神戸大学名誉教授	10:00~11:00 (60分)	No.9 歴史的建造物の保存と構造補強 (eラーニングによる講義)	実測調査、痕跡調査、史料調査等を学び、文化財建造物の当初形式及び後世の改変を考察し、復原の考え方や手法について学ぶ。 文化財建造物の耐震対策、火災と防災について学ぶ。 地域に多い平屋の伝統構法の耐震対策の考え方等について学ぶ。 鹿児島の特徴ある歴史的建造物について、事例を学び、実際の修理現場において視察研修する。
			14	長谷見 雄二 早稲田大学名誉教授	11:15~12:15 (60分)	No.10 文化財の火災と防災 (eラーニングによる講義)	
			15	腰原 幹雄 東京大学教授	13:15~15:30 (120分・休憩15分)	No.11 文化財建造物の耐震対策 平屋の伝統構法等の耐震対策 (講義)	
			16	腰原 幹雄 東京大学教授	15:45~17:30 (105分)	No.12 修理現場見学による研修と所見作成 (演習・講義)	
第5回目	1/31 (土)	出水公会堂	17	小野 由貴 株式会社ラッカン	10:00~12:15 (120分・休憩15分)	No.16 出水麓の武家屋敷の 保存活用計画と改修の概要等 (講義)	実際の修理事案を対象に、受講生は修理計画を作成し、それを全体での討論等を通じて、改修設計等の要点を学ぶ。 鹿児島の伝建地区において、保存再生され活用されている事例について、改修の概要・工程・課題を学び、現在の状況を把握する。実際の修理事案を視察研修し、グループ討議をし、鹿児島県の課題を学ぶ。
			18	小野 由貴 株式会社ラッカン 〇〇 〇〇 設計事務所 〇〇 〇〇 建設会社	13:15~16:30 (180分・休憩15分)	No.17 修理現場見学による研修と修理・利活用改修計画について グループ討議演習 (演習・講義)	

備考